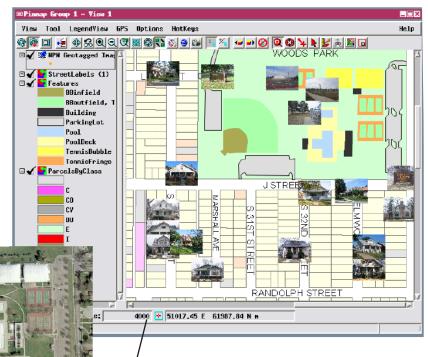
## デジタル写真のピンマップ表示

ジオタグ写真データベーステーブルの レードは、その中の座標フィーップ リコードは、その中の座標フィーップと できます。ピンマップレーで表示できます。ピンマップレーンの とが他の地理空間できまったり はないできます。ピンマッの上にン はできます。ピンマッの上にン はできます。ピンマップとして はないの地理でできます。ピンマるネいに はないのできます。 とずるよいな できます。 できないないない。 できないないない できます。 できます。

写真のシンボルとして記号の他に、画像のサムネイルを使用することができま



す。ウィンドウ中の各画像のサイズは、ジオタグ処理でジオタグ写真のテーブルを作る時に設定する画像のサムネイルのサイズによって決まります。画像のスクリーン上のサイズは、ラスタのセル表示で表したサムネイルのサイズに一致します。

写真のピンの上でマウス を止めると、デフォルトで は写真のサムネイルがデー タチップとして自動的に飛 び出します。対応するレイ ヤーを使ってデータチップ を設定し、属性を持った要 素が写真のピンの位置と一 致していれば、表示してい るほかのレイヤーの要素か らのテキストや数値属性を データチップに含めること ができます。画像のサムネ イルをシンボルとして使う 場合、写真のテーブルから 他の属性(例えば写真の説 明情報)をデータチップに 表示することができます。

上の図は、シンボルに画像のサムネイルを使い、デジタル写真の位置をピンマップしています。ピンマップレイヤーがいくつかの参照ベクタレイヤーの上に重ねて表示されています。

左の図は、特別に作ったピンシンボルを使って正射写真の上に デジタル写真の位置をピンマップしています。選択したピンに 対して写真のサムネイルがデータチップ表示されています。画 像のサムネイルは単純な背景に対しては目立って見えます。背 景が複雑なときは、記号を使うと目に付きやすいです。



ジオタグ写真テーブルをピンマップ表示する時、テーブルの中の画像サムネイルフィールドがそのレイヤーのデータチップとして自動的に設定されます。そのため記号の上でマウスを止めると、写真サムネイルがデータチップとして自動的に表示されます。上図のようにデータチップのPrefix と Suffix フィールドにフォントスタイルコードを使って、写真のサムネイルを中央に置き、それに続くデータチップの行を左詰めに表示することができます。サンプル結果が右上に示されています。

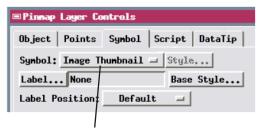
ウィンドウ内の他のレイヤーに対して データチップが設定されている場合、 ピンのデータチップの中の画像はこれ らの他のレイヤーの属性情報と一緒に 表示されます。ここでは写真のサムネ イルが背景の正射画像の下にあるベク タポリゴンレイヤーの不動産情報とと もに表示されています。 データチップやピンのシンボルとして使われる写真のサムネイルは、ジオタグ写真テーブルに埋め込まれた画像だけでなく、外部にリンクされた画像ファイルにも使うことができます。

表示マネージャでジオタグ写真データベーステーブルを開いてより大きなサイズのピンマップ写真を表示させることができます。テーブルの単ーレコード表示では、属性フィールドリストで部に現在のレコードの写真が自動的に表示されます。表形式の表示では、テーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブルの中のでは、アーブル

"Image"や "Thumbnail"フィールドの上で右クリックして[View Image(画像の表示)]を選択することによって別々のイメージビューワに表示することができます。(テクニカルガイドの"Digital Photos: Viewing Geotagged Image Tables (デジタル写真:ジオタグ画像テーブルの表示)"で詳しく説明されています。)イメージビューワのタイトルバーには現在の写真の名前が表示され、テーブルの中のレコード

は色付きで強調表示されます。また、ビューワには [Next Photo (次の写真)] と [Previous Photo (前の写真)] のアイコンボタンがあり、テーブルの中の写真の間を移動することができます。移動した写真のレコードのピンシンボルが表示ウィンドウの中にない場合、表示が自動的に移動してピンシンボルが再描画されます。 (シンボルがグループの範囲の縁に近い場合以外はウィンドウの中央に表示されます。)

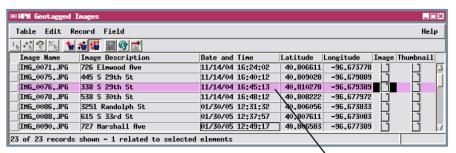
ジオタグ写真データベース作成に関する詳しい説明は、テクニカルガイドの "Digital Photos: Geotagging Digital Photos (デジタル写真: デジタル写真をジオタグする)"をご覧下さい。データチップのスタイルの設定や、データチップの内容を作成するディスプレイコントロールスクリプトについての詳しい情報は、テクニカルガイドの "Spatial Display: Designing Complex DataTips (空間表示: 手のこんだデータチップのデザイン)"をご覧下さい。表示する写真ピンを選択するために空間的な条件をクエリーを使うこともできます。詳細はテクニカルガイドの "Digital Photos: Pinmap Digital Photos Using Queries (デジタル写真: クエリーを使ったデジタル写真のピンマップ)"をご覧下さい。



〈Pinmap Layer Controls〉ウィンドウの中の「Symbol」メニューから、写真の画像サムネイルをピンシンボルとして設定することができます。「シンボル」として [All Same] を選択すると、標準のポイントシンボルを選んだり、自分でピンのシンボルを作ることができます。



ピンマップテーブルを表示するには、表示マネージャの中のピンマップレイヤーを広げ、さらにポイントも広げ、それからテーブルのボックスにチェックを入れてください。単一レコード表示では現在の写真が自動的に表示され、他方、表形式の表示ではイメージビューワに表示されます。



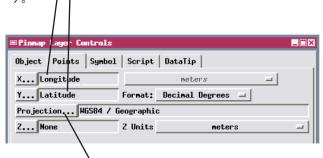


表形式の表示では、現在表示している写真の レコードが色付きで強調表示されます。

写真テーブルを表形式で表示すると、イメージビューワを使って写真の間を移動したり、自由に拡大表示することができます。

<b>■ HPN</b> Geotagged	Inages		_ 🗆 ×
Table Edit F	Record Field		Help
Inage Name	Date and Time	Latitude Longitude Image Th	umbnail
IMG_0069.JPG	11/14/04 16:17:25	40,807897 -96,675010	
IMG_0071.JPG	11/14/04 16:24:02	40.806621 -96.673804	Ti L
IMG_0075.JPG	11/14/04 16:40:12	40,809049 -96,679912	Ti III
IMG_0076.JPG	03/09/19 09:48:01	40.810300 -96.679410	19
IMG_0078.JPG	11/14/04 16:48:12	40,808239 -96,677996	Ti III
IMG_0086.JPG	01/30/05 12:31:32	40.806067 -96.673848	
23 of 23 records	s shown		

ジオタグ写真テーブルの中のレコードは、空間座標フィールド(緯度経度や南北 XY 座標)の値を使ってピンマップすることができます。 I



必要であれば [Projection] ボタンを押して、ピンマップレイヤーの座標参照系を設定します。